

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	いいじま “キッズファーム” (農育)
事業主体 (連絡先)	BTW
事業区分	教育、文化の振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,604,394 円 (うち支援金 : 918,000 円)

事業内容

小学生15名と野菜、花、畜産、お米の四つの部門の体験を参加者全員で行った。

野菜は、落花生・さつま芋・サトウキビを育てた。

花は、ひまわりを育てた。

畜産は、牛の餌やりを中心に行った。

お米は、田植えや、稲刈り等を体験を行った。

実際にトラクターや田植え機、コンバインの運転も行った。

今年度は、稀にみる猛暑で、計画していた作業をすべて行うことは出来なかったが、人数も適度で昨年度以上によい体験となった。



【作業風景】

【目標・ねらい】

- ① 農家の育成
- ② 農業を通しての教育
- ③ 農業に興味を持ってもらう
- ④

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

二年目となる今回は、前回と違い、町内の農業従事者の団体とも一緒にイベントを行った。そのことにより、今まで以上に農家の育成、後継ぎ問題への危機感を定義することができ、町や関係各所としても今後、真剣に取り組みをスタートしていくと考えられる。

またキッズファームとしても、多くの農業に関わる方と一緒に活動することにより、新たな取り組みなどを行える可能性が広がるのではないかと考える。

子供たちも、一年で大きく成長しているのが分かり、スタッフ一同驚きを隠せないほどです。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

2年間の体験プログラムを終え、それなりの形を作ることが出来ました。

今後の取り組みとしまして、県外への売り込みをし、観光農業への足掛かりにしていきたいと考えております。

※自己評価 【 A 】

【理由】

昨年同様、子供だけでなく、親御さんからの評判も良く、また来年も参加したいとの声を頂けているから。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある